

# 日本ボンド磁性材料協会：JABM 主催 2020BM シンポジウムプログラム

## 「最先端磁性材料および高性能・高効率モータ技術の開発動向」

脅威の COVID-19 感染防止のため恒例の技術例会等はやむを得ず中止と致しました。まだまだ気の抜けない状態は続いておりますが、協会行事をこのまま中止にしておく訳にはいかないということで、Web 上でのシンポジウムを企画致します。慣れない会議形体ですので色々ご不便をお掛けするかもしれませんが、宜しくお願い申し上げます。

希土類原料に関する大きな問題を契機にして新しい磁石材料の研究開発が盛んに行われてきましたが、それらの動向および現状と問題点などをご紹介します。また、ボンド磁石を利用した新しいモータ開発の試みも盛んに行われておりその現状と問題点などをご紹介します。

貴重なチャンスですのでより多くの皆様にご参加頂ければ幸いです。

\*\*\*\*\*

日 時：2020 年 12 月 4 日（金） 12：55 ～ 17：00（開場 12：00）

場 所：Webex 上

参加費：会員 5,000 円、一般 12,000 円、学生 2,000 円（講演要旨集代含む）

申込等：次の URL でお申込みください。

URL <https://www.jabm03.com/event/2020symposium/>

または、日本ボンド磁性材料協会事務局（大森賢次）までご連絡ください

e-mail: [info@jabm03.com](mailto:info@jabm03.com) Tel: 03-5811-6891 Fax: 03-5811-6892

**個人参加としますので、参加者は 1 名ずつお申し込み下さい。**

**ただ、聴講形式はそれぞれの事情を考慮して、複数聴講も可能とします。**

**なお、要旨集はメール便で郵送する予定ですので申し込み時には住所等を間違いなく記入して下さい。（無記入または誤記入の場合は要旨集を送付できませんのでご注意ください）**

プログラム （講演時間には質疑応答時間 5 分程度を含みます）

総合進行 JABM 技術委員長（株）メイト

長谷川 佳右

12:55-13:00 開会挨拶 JABM 会長（森本技術コンサルティング）

森本 耕一郎

1	13:00-13:35	2-17 系 Sm-Co 磁石の紹介と高特性能化 (株)トーキン 研究開発本部 材料研究開発部	町田 浩明
2	13:35-14:10	「省ネオジウム耐熱磁石の開発」と研究への期待 トヨタ自動車(株) 先端材料技術部 主任	木下 昭人
3	14:10-14:45	次世代異方性 Sm <sub>2</sub> Fe <sub>17</sub> N <sub>3</sub> ボンド磁石 日亜化学工業(株) 第一部門 M 生産部 技術課 主査研究員	多田 秀一
4	14:45-15:00	質疑・休憩	
5	15:00-15:35	Sm-Fe-N 系ボンド磁石適用によるアモルファスモータの高出力化 (株)日立製作所 研究開発グループ 制御イノベーションセンタ ドライブシステム制御研究部 研究員	出口 見多
6	15:35-16:10	希土類ボンド磁石を用いた非対称磁極構造 IPM モータ 秋田大学 大学院理工学研究科 講師	吉田 征弘
7	16:10-16:45	磁性材料から見たモータの研究開発事例 東北大学 大学院工学研究科 教授	中村 健二
8	16:45-17:00	質疑・閉会	

**The Japan Association of Bonded Magnetic Materials  
2020BM Symposium Agenda  
Dec 4, Friday, 2020, 12:55-17:00  
at Webex**

(The language used in the presentation is Japanese)

**Registration**

Fees : Member 5,000 yen    Non-Member 12,000 yen    Student 2,000 yen  
(proceedings are included)

**Please contact JABM by e-mail or FAX !**

e-mail: info@jabm03.com, Tel: +81-3-5811-6891, Fax: +81-3-5811-6892,

	12:55	Welcome Koichiro MORIMOTO, Chairman of JABM
1	13:00	<b>[Introduction and Development of 2-17 type Sm-Co Magnets]</b>
		Hiroaki MACHIDA, R&D Division, Advanced Materials, TOKIN Corporation
2	13:35	<b>[Development of Nd reduced heat-resistant magnet and expectation for future research]</b>
		Akihito KINOSHITA, Assistant Manager, Advanced Material Engineering Div., TOYOTA MOTOR CORPORATION
3	14:10	<b>[Next Generation Anisotropic Sm<sub>2</sub>Fe<sub>17</sub>N<sub>3</sub> Bonded Magnets]</b>
		Shuichi TADA, Assistant Research Scientist, Phosphors & Fine Chemicals BU., Magnet manufacturing unit, NICHIA CORPORATION
4	14:45	Discussion · Break
5	15:00	<b>[High-Power Amorphous Motor with Sm-Fe-N-based Bonded Magnet]</b>
		Kenta DEGUCHI, Researcher, Research & Development Group - Controls - Drive System Control Reserch Department, Hitachi, Ltd.
6	15:35	<b>[Asymmetric Magnetic Pole Structure IPM Motor Using Rare-earth Bonded Magnet]</b>
		Yukihiro YOSHIDA, Lecturer, Graduate School of Engineering Science, Akita University
7	16:10	<b>[R&amp;D Cases of Electric Motors from Viewpoint of Magnetic Materials]</b>
		Kenji NAKAMURA, Professor, Graduate School of Engineering, Tohoku University
8	16:45	Discussion · Closing